

2021年6月30日

各位

会社名 五洋インテックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉川 元宏
(JASDAQ・コード7519)
問合せ先 執行役員
役職・氏名 経営企画室長 岩田 通明
電話 03-6281-9861

当年度決算短信の訂正に関するお知らせ

当社が、当年度に公表した決算短信に会計処理の誤謬による訂正すべき事項が判明しましたので、訂正を下記のとおりお知らせいたします。

記

1 訂正の理由および経緯

当社は、2021年3月期決算において、当連結会計年度末における差入保証金、未払金、支払利息の残高の精査を行った結果、計上に一部の誤りがあることが判明いたしました。そのため、当連結会計年度に提出した四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表及び一連の誤謬を訂正することいたしました。当該誤謬は、2021年3月期第1四半期に旧本社売却時に預入保証金10,000千円が未返還だったため未収金へ修正いたしました。また、2019年7月に本社（以下「旧本社」といいます。）を売却しましたが、売却後においても賃貸借契約を締結し、2020年4月まで使用をしていました。賃貸借契約終了に伴い、本社を移転しておりますが、その際に当社が使用していたラック倉庫における機材を撤去いたしました。従いまして、旧本社内におけるラックの除去に伴い、固定資産除去損として20,450千円の固定資産除去損を計上し、第1四半期において未払い金へ計上いたしました。

2021年3月期第2四半期において支払手数料に計上していた1,917千円を、返還を必要とする未収金に計上しました。2021年3月期第3四半期においては、当社子会社である五洋亜細亜における借入金57,949千円を固定資産から流動資産へ科目変更いたしました。

そのため、2020年9月23日に提出しました第44期第1四半期（自2020年4月1日至2020年6月30日）に係る四半期報告書、2020年11月13日に提出しました第44期第2四半期（自2020年7月1日至2020年9月30日）に係る四半期報告書及び2021年2月15日に提出しました第44期第3四半期（自2020年10月1日至2020年12月31日）に係る四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の提出をするものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、会計監査人により、四半期レビューを受けており、その四半期報告書を添付しております。

2 訂正による当年度業績への影響

今回の訂正に伴う連結業績への影響額の概要は以下のとおりです。

単位：百万円

決算期	項目	訂正前(A)	訂正後(B)	影響額(B-A)	増減率
2021年3月期第 1 四半期	売上高	213	213	—	—
	営業損失	△ 155	△ 155	—	—
	経常損失	△ 158	△ 178	△ 20	—
	親会社株主に帰属する(当期)四半期純損失	△ 158	△ 179	△ 21	—
	純資産	345	324	△ 21	△6.1%
	総資産	646	648	2	0.3%
2021年3月期第 2 四半期	売上高	444	444	—	—
	営業損失	△ 252	△ 250	2	—
	経常損失	△ 257	△ 275	△ 18	—
	親会社株主に帰属する(当期)四半期純損失	△ 259	△ 278	△ 19	—
	純資産	244	225	△ 19	△7.8%
	総資産	751	755	4	0.5%
2021年3月期第 3 四半期	売上高	677	677	—	—
	営業損失	△ 362	△ 360	2	—
	経常損失	△ 370	△ 388	△ 18	—
	親会社株主に帰属する(当期)四半期純損失	△ 376	△ 394	△ 18	—
	純資産	127	109	△ 18	△14.2%
	総資産	665	669	4	0.6%

以 上